

がんと生きる

～こころとからだ 私らしく～



参加無料

*要事前申し込み

2023年 **8月6日**

開演:午後1時30分 終演予定:午後4時 ※途中休憩あり

会場 アクロス福岡 イベントホール(B2F)

福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号

参加形態

【オンライン参加型】か【会場参加型】かをお選びいただけます。
申し込み方法など詳細は、裏面またはホームページをご覧ください。

<https://www.npwo.or.jp/info/28021>

定員 【オンライン参加型】500名 【会場参加型】400名

※先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。

【テーマ】サポーターケアというもう1つのがん医療

プログラム

- 【第1部】・がん治療と副作用 患者の声から
- ・サポーターケア最前線"しびれ"に挑む
- 【第2部】・"だるさと食欲不振"に新たな可能性
- ・患者の心に寄り添う"意思決定支援"



参加申し込み用
2次元コード

がん治療が効果をあげる一方で、患者が悩まされるのが副作用や後遺症。治療の長期化により、暮らしに影響が及んでしまうことも少なくありません。そうした副作用を和らげる治療が、がんサポーターケア。薬による症状緩和だけでなく、リハビリなど"支持療法"として患者をケアします。治療と暮らしの両立に欠かせないサポーターケアの最新情報をお伝えします。



【交通】

- 地下鉄空港線『天神駅』から徒歩約5分(16番出口直結)
 - 天神大牟田線『西鉄福岡(天神)駅』から徒歩約10分
 - 地下鉄七隈線『天神南駅』から徒歩7分(5番出口)
- ※公共交通機関をご利用ください。



パネリスト
田村 和夫

福岡大学名誉教授、
日本がんサポーターケア学会 顧問
(前理事長)



パネリスト
小川 朝生

国立がん研究センター 東病院 精神腫瘍科部長、
先端医療開発センター 精神腫瘍学開発分野長



パネリスト
西内 崇将

高松赤十字病院 腫瘍内科 部長
(兼) 化学療法科 部長



パネリスト
原 利彦

福岡がん患者団体ネットワーク
がん・バッテン・元気隊 副代表



パネリスト
末次 輝子

医療法人三井会神代病院
リハビリテーションセンター 音楽療法士



コーディネーター
町永 俊雄

福祉ジャーナリスト

- 主催 社会福祉法人NHK厚生文化事業団 株式会社NHKエンタープライズ 読売新聞社
- 後援 NHK福岡放送局 厚生労働省 福岡市 ■協賛 株式会社ツムラ
- 協力 NPO法人わたしがんnet 福岡がん患者団体ネットワーク がん・バッテン・元気隊



パネリスト

たむら かずお
田村 和夫

福岡大学名誉教授、
日本がんサポーターケア学会 顧問 (前理事長)

1974年九州大学医学部を卒業。九州大学第一内科を経て、米マウントサイナイ病院系エルムハースト総合病院、ロズウェルパーク記念研究所に留学。県立宮崎病院 内科医長などを務めた後、97年、福岡大学内科学 第一講座 (現、腫瘍・血液・感染症内科学) 教授。2013年に同大学病院長、15年には同大学総合医学研究センター教授。2020年4月、同大学名誉教授。



パネリスト

おがわ あさお
小川 朝生

国立がん研究センター 東病院 精神腫瘍科長、
先端医療開発センター 精神腫瘍学開発分野長

1999年大阪大学医学部を卒業し、2004年同大学院を修了。その後、国立病院機構大阪医療センター 神経科、緩和ケアチームを経て、2007年より国立がんセンター 東病院 精神腫瘍科勤務。2015年より現職。がんを経験した人や家族、遺族の精神的ケアに従事し、実装を目指したプログラム開発や教育に携わる。日本緩和医療学会理事、日本サイコオンコロジー学会理事、日本がんサポーターケア学会評議員、日本老年医学会代議員。



パネリスト

にしうち たかまさ
西内 崇将

高松赤十字病院 腫瘍内科 部長
(兼) 化学療法科 部長

2000年香川医科大学医学部 医学科卒業後、香川大学大学院 医学系研究科修了 (医学博士)。国立がん研究センター中央病院 短期レジデント、香川大学医学部附属病院 腫瘍内科 副診療科長等を経て現職。地域医療に関わる中で対応に苦慮するつらい諸症状に漢方薬が奏功する臨床経験を通して、よりよいがん治療のためには漢方薬のがんサポーターケアへの応用が必要と認識するようになった。日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・日本東洋医学会 漢方専門医として、がんサポーターケアにおける漢方治療に取り組んでいる。



パネリスト

はら としひこ
原 利彦

福岡がん患者団体ネットワーク
がん・バツデン・元気隊 副代表

福岡市内の映像制作会社に (TV番組、CMディレクター) として在職中。2017年に耳の後ろにできたシソリを検査したところ、頭頸部の2種類のがんの転移であることが発覚。いずれも状態はステージ4であったが、半年間休職し、手術、放射線、抗がん剤治療を経て完解。現在は復職し、経過観察中。闘病の経験を活かし、主に働く世代に向けた情報の発信と、患者や遺族の心のサポートに努めている。



パネリスト

すえつく てるこ
末次 輝子

医療法人三井会神代病院
リハビリテーションセンター 音楽療法士

福岡県出身、国立音楽大学ピアノ科卒業。16年間教職に就いた後、1995年渡米。ポールドウィンウオレス大学音楽療法科、コロラド州立大学大学院 音楽療法科及びバイオルガン科を卒業。2008年より福岡県久留米市の神代病院に勤務。病院や高齢者施設のほか、地域の健康サークルなどで音楽療法を実施。2011年、左乳房に乳がんが見つかり、全摘手術を受ける。2021年、再発と転移 (右肺と胸部リンパ節) が発覚し、ホルモン療法を再開。



コーディネーター

まちなが としお
町永 俊雄

福祉ジャーナリスト

1971年NHK入局。『おはようジャーナル』キャスターとして教育、健康、福祉といった生活に関わる情報番組を担当。2004年から『福祉ネットワーク』キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉をテーマに伝えてきた。現在は共生社会の在り方をめぐり、各地でシンポジウムを開催するなどの活動を続けている。

参加申し込みについて

※先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。
※個人情報適切に管理し、本フォーラムについての連絡のみに使用いたします。

【オンライン参加型】

ホームページにアクセスいただき、「申し込みフォーム」よりお申し込みください。

ホームページ ▶ <https://www.npwo.or.jp/info/28021> 右の2次元コードからもお申し込みが可能です。

※【オンライン参加型】にあたっての詳細は、上記ホームページをご確認ください。

【会場参加型】 アクロス福岡 イベントホール(B2F)(福岡市中区天神1丁目1番1号)

ホームページにアクセスいただき、「申し込みフォーム」よりお申し込みいただくか、はがき・FAXでも申し込みができます。

ホームページ ▶ <https://www.npwo.or.jp/info/28021> 右上の2次元コードからもお申し込みが可能です。

はがき・FAX (1)お名前・ふりがな (2)郵便番号・住所 (3)電話番号 (4)メールアドレス (ある方のみ) (5)参加人数 (最大2名まで) (6)同行者名 (7)同行者の住所が異なる場合は、同行者の郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス (ある方のみ) をご記入のうえ、7月31日までに届くように下記送り先までお送りください。

- ▶ 送り先: NHK厚生文化事業団「がんフォーラム」係
- ▶ はがき: 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル
- ▶ FAX: 03-3476-5956

※メールアドレスをお持ちの方は必ずご記入をお願いいたします。荒天の影響などにより、【会場参加型】を取り止める場合の連絡などに使用します。(メールアドレスをお持ちでない場合は、電話でお伝えします。)

※同行者の住所が異なる場合は、それぞれの住所へ入場整理券を郵送します。

※車いすをご利用の場合や、個別の対応が必要な場合など連絡事項がある場合は、その旨もご記入ください。

【会場参加型】にあたって

- ・7月24日以降、順次、入場整理券 (1枚で1人入場可) を封筒に入れて郵送します。お1人ずつ事前申し込みが必要です。
- ・入場整理券はご本人様の方に有効であり、譲渡や転売は固くお断りします。
- ・会場内での喫煙、ビデオ・写真などの撮影や録音はご遠慮ください。
- ・ロビーではお飲み物 (アルコールを除く) はお召し上がりいただけますが、客席での飲食はご遠慮ください。
- ・客席の様子が放送・配信される場合があります。
- ・荒天の影響などにより、【会場参加型】を取り止める場合があります。その場合は、ホームページでお知らせするほか、メールもしくは電話でもお伝えします。



参加申し込み用
2次元コード

表紙のイラスト作品提供

認定NPO法人 にこすま九州のご紹介

小児がん経験者のための支援団体として2010年から小児がん経験者の交流キャンプ「にこすまキャンプ」やAYA世代の茶話会「にこトーク」、「にこすま家族の集い」などの交流会を行なっています。9月は世界小児がん啓発キャンペーンでレモネードスタンドやライトアップなどのイベントを行います。

詳細はWEBページをご覧ください。

HP <https://nicosuma.net>

問い合わせ

NHK厚生文化事業団「がんフォーラム」係

電話 03-5728-6633 (平日 午前10時~午後5時) メール event5@npwo.or.jp ※件名に「がんフォーラム」と入れてお問い合わせください。

FAX申し込み欄 切り取らずにこのまま送信ください。 FAX番号 03-3476-5956 おかけ間違いのないようご注意ください。

ご本人様	住所	〒	
	名前	(ふりがな)	
	参加人数	人	
	電話番号	-	-
	メールアドレス	@	
同行者様	住所	〒	
	名前	(ふりがな)	
	参加人数	人	
	電話番号	-	-
	メールアドレス	@	

ご連絡事項

--